

杉浦眼科と患者様とを結ぶ情報マガジン

クローバー通信

発行：杉浦眼科 〒416-0955 静岡県富士市川成新町22番地 TEL.0545-65-8500 <http://www.sugiura-ganka.com>



2月
February

日	月	火	水	木	金	土	
1/29	30	31	1	2	3	4	
			杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦辻鈴木 杉浦辻鈴木	杉浦蕪城寺尾 蕪城・寺尾	午前 午後
5	6	7	8	9	10	11	
(休診)	田中・林 杉浦・林	杉浦・田中 田中	杉浦田中河野 田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦辻鈴木 杉浦辻鈴木	(休診)	午前 午後
12	13	14	15	16	17	18	
(休診)	田中・林 杉浦・林	杉浦・田中 田中	杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦 杉浦	(休診)	午前 午後
19	20	21	22	23	24	25	
(休診)	田中・林 杉浦・林	杉浦・田中 田中	杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦辻鈴木 杉浦辻鈴木	辻松村・寺尾 辻松村・寺尾	午前 午後
26	午後27 午後検査	28					
(休診)	田中・林 杉浦・林	杉浦・田中 田中					午前 午後

診察
カレンダー



3月
March

日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	
			杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦・鈴木 杉浦・鈴木	杉浦蕪城寺尾 蕪城・寺尾	午前 午後
5	6	7	8	9	10	11	
(休診)	杉浦・田中林 田中・林	杉浦田中加治 杉浦・加治	杉浦田中河野 田中	杉浦田中河野 田中・河野	辻・鈴木 辻・鈴木	(休診)	午前 午後
12	13	14	15	16	17	18	
(休診)	田中 杉浦	杉浦・田中 田中	杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦辻鈴木 杉浦辻鈴木	(休診)	午前 午後
19	20	21	22	23	24	25	
(休診)	(休診)	杉浦・田中 田中	杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦・鈴木 杉浦・鈴木	松村・寺尾 松村・寺尾	午前 午後
26	午後27 午後検査	28	29	30	31	4/1	
(休診)	田中・林 杉浦・林	杉浦・田中 田中	杉浦田中河野 杉浦・田中	杉浦田中河野 田中・河野	杉浦・鈴木 杉浦・鈴木		午前 午後

※診療医師は変更になる場合がございます。

駐車場のご案内



新患予約について 新患の方の予約が取れます。0545-65-8500へ直接お電話ください。

※お電話いただいた日より、1週間以内の予約となります。なお、予約時間は受付時間をしており、診察開始ではございません。予約時間から15分以上遅れた場合は、予約なしでの診察扱いとなりますので、ご注意ください。

杉浦眼科

SUGIURA EYE CLINIC

院長 杉浦 毅

〒416-0955 静岡県富士市川成新町22番地

TEL.0545-65-8500

予約専用ダイヤル **0545-65-8388**

<http://www.sugiura-ganka.com>

●受付時間 休診日/日曜・祝日

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
午後 3:00~5:30	○	○	○	○	○	○	○

平成22年7月1日より午後の受付時間が6:00→5:30になりました。

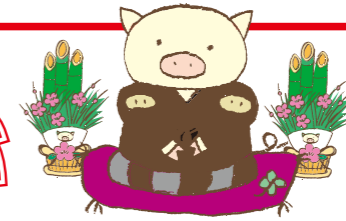
編集：齋藤 央佳



新春メッセージ

2017年が スタートしました!

新年も職員一丸となって「癒しの医療」を提供できるように、より一層努力していきます。本年もよろしくお願い致します。



■ その他、今回号の見どころ

- 新年のご挨拶 院長 杉浦 毅
- 新年のご挨拶 副院長 田中義和
- 救急訓練を行いました



■ ホームページにも情報が満載です。 <http://www.sugiura-ganka.com> 見てね~♡

イラスト：しの

新年のご挨拶



杉浦眼科 院長
杉浦 毅

明けまして おめでとうございます。

今年のお正月は、好天に恵まれ、穏やかなお正月でした。霊峰富士も毎日美しく見え、皆様におかれましては、良いお正月を過ごされたと存じます。昨年、当院では、白内障手術1067件、硝子体手術106件、緑内障手術42件、眼瞼下垂手術113件の手術を行い、白内障手術、眼瞼下垂手術は例年並みでしたが、緑内障手術、硝子体手術は、増加しました。白内障手術では、二重焦点眼内レンズは、累計で616件となり、昨年からは、現在世界で最新かつ最良と考えられる三重焦点眼内レンズによる白内障手術を施行し始め、14例施行しました。

また、有水晶体眼内レンズICLも、累計30例となりました。これらの術後成績は、素晴らしいものがあります。外来医療機器としては、眼底のレーザー装置でより痛みの少ないNIDEK社製マルチカラーキャンレーザー光凝固装置を導入しました。本年も、学会等で多くを学び、医師、職員一丸となって、新しい手技、新しい機器、眼内レンズ等を導入し、より良い最新の医療を患者様に提供していく所存でございます。本年も、宜しく願い申し上げます。

新年のご挨拶



杉浦眼科 副院長
田中義和

明けまして おめでとうございます。

おかげさまで当院にて執刀した硝子体手術件数も700件近くとなりました。症例により違いはありますが、手術時間も20分程の場合が多いようです。手術装置や技術の進歩により安全に手術が行えるようになっており、飛蚊症でお困りの方にも良好な結果を提供できております。さらに進歩する新しい治療法などを実践し、それぞれの方々にあったより良い医療を提供できるようさらなる努力を続けていきたいと思っております。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

救急訓練を行いました。

意識を失い、倒れてしまった患者様に気づいた際にどのように行動すればよいのかを職員全員で確認しました。いざという時に慌てることがないように皆、真剣に訓練に取り組みました。



まず、倒れている患者様を発見したら、周りの職員に声をかけ、患者様の意識の有無を確認します。



動かしても大丈夫そうなら、複数人で患者様を車イスへ移動させます。



上半身を抱える人、腰を持ち上げる人、足を抱える人、車イスを滑り込ませる人、最低でも4人は必要です。



車イスへの移動が終わったら、ベッドまで移動します。この際、手が車輪に巻き込まれないように手はしっかりと膝の上に置きます。そして、頭がぶつからないように手でしっかりと頭を固定させながら移動します。



ベッドへの移動は車イスへの移動と同じ要領です。



身体に衝撃がないように慎重にベッドへ運びます。



今回、看護師を中心に人を替え、何度も同じように訓練をしました。繰り返すうちに徐々にコツも分かり、最後の頃にはスムーズに移動ができるようになりました。